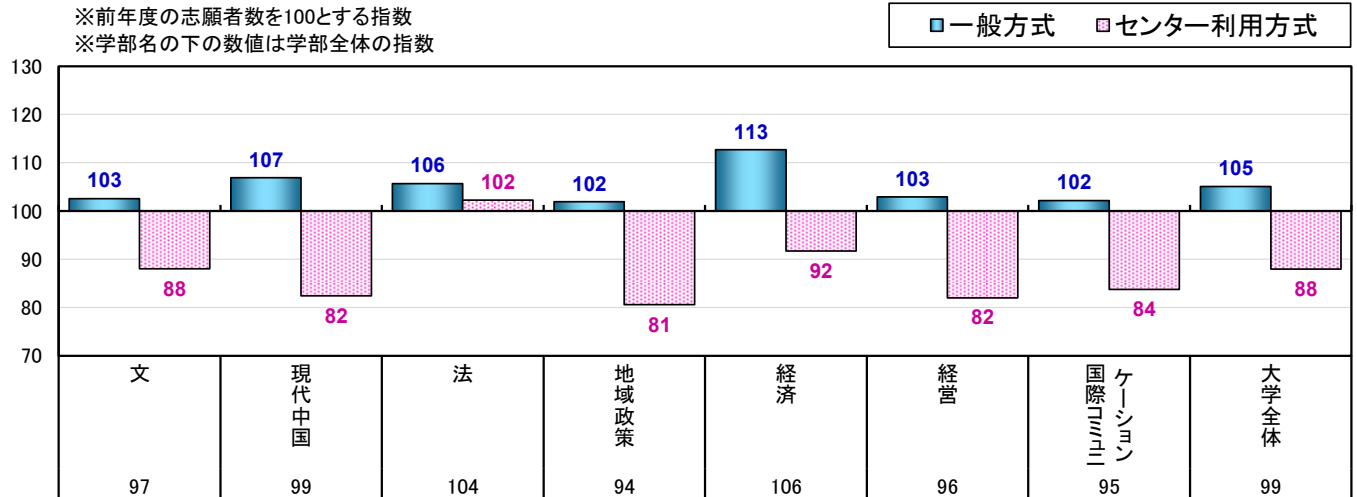


2020 年度入試状況分析【私立大】

愛知大：大学全体では微減だが5年ぶりに減少

一般：+753人 センター：-1,006人



入試変更点 選抜方法：文(心理)、法、地域政策(地域政策/食農環境)、経済、経営…〈一般・前期数学重視型〉を新規実施
文<M方式>…学部一括募集→学科別募集
〈セ・前期、後期〉…英語外部試験利用時の英検、TEAPの基準変更

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数
大学全体では、253人(99)の微減だが5年ぶりに減少。センター利用方式(88)の3年ぶりの減少が影響。学部別では、経済(106)、法(104)の2学部のみ増加。文(97)はやや減少で5年ぶりに減少。

〈一般方式〉
○文(103)は、やや増加で5年連続増加。学科・専攻別では、(人文社会/歴史・地理)(140)、(心理)(139)が大幅増加。(心理)は3年連続大幅増加、他の4専攻は減少し、特に(人文社会/欧米言語文化)(73)、(人文社会/社会)(82)は大幅減少。
○現代中国(107)は、やや増加で2年連続増加。
○法(107)は、やや増加で3年連続増加。
○地域政策(102)は、微増で2年ぶりに増加。専攻別では、(地域政策/地域産業)(148)、(地域政策/地域文化)(120)が大幅増加で、いずれも3年ぶりに増加。一方で、(地域政策/まちづくり)(74)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
○経済(113)は、2年連続増加。
○国際コミュニケーション(102)は、微増だが3年ぶりに増加。

〈センター利用方式〉
○文(88)は、前年度大幅増加の反動で減少。学科・専攻別では、(人文社会/歴史・地理)(117)は大幅増加で3年連続増加だが、他は減少。
○現代中国(82)は、2年連続増加の反動で大幅減少。
○地域政策(81)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。(地域政策/地域産業)(113)、(地域政策/地域文化)(108)は増加したが、他の4専攻は大幅減少。
○経済(92)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。
○経営(82)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、(会計ファイナンス)(136)が大幅増加、(経営)(64)は大幅減少で、いずれも前年度と逆の増減。
○国際コミュニケーション(84)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2学科とも減少したが、特に(英語)(75)は大幅減少。